

単元名 かたかなの学しゅう

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 片仮名の点画の書き方や書き順・字形を理解して、正しく書くことができる。
 (2) 片仮名の点画の方向について考えたり、違いに気付いたりすることができる。
 (3) 片仮名の点画の方向や書き順に気を付けて、字形を整えて書こうとする。

標準的な展開例

02020102_001

【教材名】マ・ア・ワ・ク／ソ・ツ・ン・シ／ス・ヌ・コ・ユ／お話の聞きとりメモ（レッツ・トライ）／算数のノート（レッツ・トライ）（P.10～P.13）

【準備等】拡大文字，ます目の入った練習用紙，水書用筆，水書用紙，メモ用紙（横罫紙），十字線を入れたます目の横書き用の用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 画の方向に気を付けて、『マ』『ア』『ワ』『ク』を書く。 ★画の方向に気を付けて書こう ○『マ』『ア』『ワ』『ク』を試し書きし，課題をつかむ ○試し書きと教科書の文字を比べて話し合う。</p> <p>○『マ』『ア』『ワ』『ク』を練習する。</p> <p>○『マ』『ア』『ワ』『ク』を使った片仮名の言葉を書き自己評価をする。 ○画の方向が似ている文字を見付けて書く。</p> <p>2 「はらい」の方向に気を付けて『ソ』『ツ』『ン』『シ』を書く。 ★「はらい」の方向に気を付けて書こう ○『ソ』『ツ』『ン』『シ』を試し書きし，課題をつかむ ○試し書きと教科書の文字を比べて話し合う。</p> <p>○『ソ』『ツ』『ン』『シ』『ラッコ』『シーツ』『ピザ』『マラソン』を練習する。</p> <p>○『ラッコ』『シーツ』『ピザ』『マラソン』をまとめ書きし，自己評価をする。 ○『ソ』『ツ』『ン』『シ』を使う言葉を見付けて書く。</p> <p>3 似ている文字の違いに気を付けて『ス』『ヌ』『コ』『ユ』を書く。 ★似ている文字を比べ，違いに気を付けて書こう ○『ス』『ヌ』『コ』『ユ』を試し書きし，課題をつかむ ○試し書きと教科書の文字を比べて話し合う。</p> <p>○『ス』『ヌ』『コ』『ユ』と横書きで『カヌー』『ココア』を練習する。</p> <p>○『カヌー』『ココア』をまとめ書きし，自己評価をする</p> <p>○『ス』『ヌ』『コ』『ユ』を使う言葉を見付けて書く。</p>	<p>・単元の課題をつかませる。</p> <p>・書き順を空書きで確認してから試し書きをさせる。</p> <p>・拡大文字を提示し、『マ』と『ア』，『ワ』と『ク』を比べて考えさせる。</p> <p>・画の方向だけでなく，「とめ」と「はらい」の違いがあることにも気付かせる。 【評】話し合いを通して，画の方向の違いに関する「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・画の方向に気を付けて書くように声掛けをする。</p> <p>・「とめ」と「はらい」も意識させる。 【評】作品や自己評価を通して，画の方向の違いに関する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書P.40～P.41の「かたかなの ひょう」から見付けさせるとよい。 【評】文字を探して書く活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・「点」の方向にも気を付けさせる。</p> <p>・書き順を確認してから試し書きをさせる。</p> <p>・「点」と「はらい」の方向に着目させ，話し合いの焦点化を図る。</p> <p>・点画の方向によって違う文字になってしまうことに気付かせる。 【評】話し合いを通して，点画の方向の違いに関する「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・誤りやすい点画の方向を示して，注意を喚起する。</p> <p>・促音を書く位置に気を付けさせる。 【評】作品や自己評価を通して，点画の方向の違いに関する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・いろいろな言葉を書かせ，日常生活で役立つようにする。 【評】言葉を探して書く活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・書き順を確認してから試し書きをさせる。</p> <p>・画の接し方に着目させ，話し合いの焦点化を図る。</p> <p>・教科書の文字を指でなぞらせたり，水書用筆で書かせたりして，画の接し方の違いを押さえる。 【評】話し合いを通して，画の接し方の違いに関する「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・画の接し方の違いに気を付けるように声掛けをする。</p> <p>・長音の横書きでの書き方を全体で確認する。</p> <p>・似ている片仮名の画の接し方に着目して評価させる。 【評】作品と自己評価を通して，似ている片仮名の画の接し方に対する「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】言葉を探して書く活動を通して，「主体</p>

4～5 メモしたことを丁寧に『聞いたことをまとめたカード』に書く。

★お話をよく聞いて、大事なことをメモしてまとめよう
○本時の目標を知る。

○メモするときや、カードにまとめるときに気を付けることを話し合う。

○教科書P. 13の『聞いたことをまとめたカード』を視写する。

○『聞いたことをまとめたカード』をまとめ書きし、自己評価をする。

○自分で工夫して『聞き取りメモ』をとる。

○教科書P. 13の『聞き取りメモ』を視写し、自己評価をする。

6 横書きの書き方に気を付けて書く。

★まず目の中の書くところに気を付けて書こう

○本時の目標を知る。

○教科書P. 12を見て、気付いたことを話し合い、横書きの書き方を確認する。

○教科書P. 12の教材文を視写し、数字の書き方を練習する

○教科書P. 12の教材文と数字をまとめ書きし、自己評価をする。

○拗音や促音が入った言葉を使って、横書きで文を書く。

的に学習に取り組む態度」を評価する。

・メモの取り方や、カードにまとめる書き方の学習であることを確認する。

・教科書P. 13の『聞き取りメモ』と『聞いたことをまとめたカード』を比べさせ、メモは大事な言葉だけを書き、カードにまとめるときには、メモの内容を詳しく書くことに気付かせる。

・カードにまとめるときの文末は「です」「ます」のように丁寧な言葉にすることを確認する。

・写真や絵を入れるとより分かりやすくなることにも気付かせる。

・横書きの罫線がある用紙に書かせる。

・横書きの書き方は、教科書P. 12を参考にさせる。

【評】作品や自己評価を通して、「知識・技能」を評価する。

・メモの取り方を再度、確認する。

・横書きの罫線がある用紙に書かせる。

・二人組になり、一人が教科書P. 13の『聞いたことをまとめたカード』を読み、もう一人が『聞き取りメモ』を取るよう指示する。

【評】聞き取りメモを通して、メモの取り方に関する「思考・判断・表現」を評価する。

【評】作品や自己評価を通して、「知識・技能」を評価する。

・横書きの書き方についての学習であることを確認する。

・文字は、左から右へ書くことを押さえる。

・拗音や促音、句読点は「3の部屋」に書くことを確認する。

・十字線を入れたます目の練習用紙に書かせる

・拗音や促音、句読点の位置に気を付けるように声掛けをする。

【評】作品や自己評価を通して、横書きの書き方に関する「知識・技能」を評価する。

・他教科の学習や、日常生活において、横書きの書き方に気を付けて書こうとする意欲を高めさせる。

【評】文を書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】